

令和6年11月28日

「おむつのサブスク（紙おむつ定額サービス）」 実証実験を実施します！

「おむつのサブスク（紙おむつ定額サービス）」導入による保護者及び保育施設への負担軽減効果と導入にあたっての課題を検証するため、全ての公立保育施設において「おむつサブスク実証実験」を実施いたします。

記

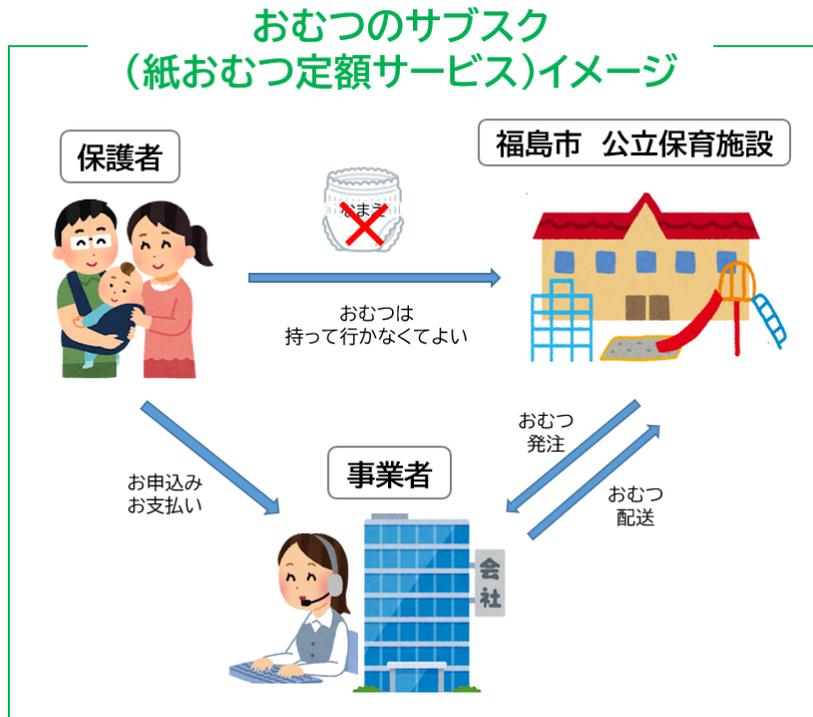
- 1 実施期間 令和6年12月～令和7年1月の2か月間
(期間中のおむつは、メーカーから無償提供)
- 2 対象者 全ての公立保育施設に通う0歳～2歳児クラスの実験参加を希望する保護者
- 3 期待される効果
〈保護者〉
 - ・ 毎日のおむつ運搬の負担軽減
 - ・ おむつへの名前書きの手間の軽減
 - ・ 保育施設にストックして置くおむつの在庫管理の負担軽減〈保育施設〉
 - ・ おむつの個別管理の負担軽減
 - ・ 個人毎のおむつの取違え防止
- 4 今後の予定
検証により負担軽減効果が大きいと判断できた場合は、2月からの本格導入を予定しています。

担当：幼稚園・保育課
課長 遠藤 係長 羽田
電話 024-572-3122（直通）

「おむつのサブスク」 実証実験を実施します！

「おむつのサブスク」とは

月額定額料金を支払うことで、保育所等で使用する紙おむつやおしりふきが使い放題となるサービスです。登園時のおむつの運搬や在庫管理、おむつへの名前書きなど保護者の負担が軽減される効果があると言われています。



【内容】

①実施期間

令和6年12月～令和7年1月の2か月間
(期間中のおむつは、メーカーから無償提供)

②対象者

全ての公立保育施設に通う0～2歳児クラスの実験参加を希望する保護者

③期待される効果

〈保護者〉

- ・毎日のおむつ運搬の負担軽減
- ・おむつへの名前書きの手間の軽減
- ・保育施設にストックして置くおむつの在庫管理の負担軽減

〈保育施設〉

- ・おむつの個別管理の負担軽減
- ・個人毎のおむつの取違え防止

④今後の予定

効果と課題を検証し、負担軽減効果が大きいと判断できた場合は、2月からの本格導入を予定しています。